

## 平成29年度 上賀茂福祉会 事業計画書

社会福祉法人上賀茂福祉会は、平成29年度事業として施設の事業運営・事業管理において下記のように事業を計画しましたので報告します。

## 1. 上賀茂保育園

平成29年4月の園児数は191名の予定です。0歳を中心に途中入園の受け入れをすすめ、29年度のうちには、200名を越える園児数を見込んでいます、29年度は再び、黄組（3歳児）を3クラスに増やします。

開園時間は7時15分～19時15分で1時間延長の12時間の開園です。

短時間認定の保育時間は、8時30分～16時30分

標準時間認定の保育時間は、7時15分～18時15分、1時間の延長保育を行います。

## 1-1. 園児の組編成

無資格職員を保育補助者と呼ぶことが一般的になりましたので、保育士資格をもつ補助者をST（サブティチャー）呼び、無資格職員をSP（サポーター）と呼んでいます。

5歳児・年長児 クラス名：青組 人数：35名（担任保育士：1名、ST：1名）

4歳児・年中児 クラス名：赤組 人数：36名（担任保育士：2名、ST：1名）

3歳児・年少児 クラス名：黄組 人数：40名（担任保育士：3名、補助：1名）

内 クラス名：りす組 人数：14名（担任保育士：1名）

クラス名：うさぎ組 人数：13名（担任保育士：1名）

クラス名：ぱんだ組 人数：13名（担任保育士：1名）

2歳児 クラス名：桃組 人数：38名（担任保育士：6名）

内 いちごチーム 人数：13名（担任保育士：2名）

ぶどうチーム 人数：12名（担任保育士：2名）

みかんチーム 人数：13名（担任保育士：2名）

1歳児 クラス名：わかば組 人数：34名（担任保育士：7名）

内 池園館 人数：13名（担任保育士：3名）

山水館 人数：21名（担任保育士：4名）

0歳児 クラス名：ひよこ組 人数：7名（担任保育士：5名）

なお、フリー保育士及び非常勤職員が必要に応じて補助を行います。29年度は、出産などで、途中で休業する職員に対応するため、教頭、副教頭のほかフリー保育士を3名に増やしています。

## 1-2. 健康管理

- ・全園児健康診断は、年2回実施します。
- ・3歳児以上については、眼科検診、耳鼻科検診、歯科検診を実施します。
- ・ダウン症の児童（乳児）に対応するため、体動アラームを導入しています。

## 1-3. 栄養管理

栄養士・管理栄養士により栄養計算の整った献立を作成、食育計画に基づく食育・食事指導を実施します。食材については、継続して業者に産地及び安全の証明を求めていきます。

## 1-4. 保育

保育課程に基づき、年齢別に月間計画を作成し保育を行います。

23年度より、月間計画の実施報告書を作成しています。

## 1-5. 安全管理

- ・避難訓練・消火訓練は、月1回実施します。

- ・遊具・設備の点検は月1回実施します。
- ・交通安全については、園外保育における交通安全指導の他、機会を設けて実施します。
  - ・4月13日 青組 交通公園遠足
  - ・4月20日 赤組 交通公園遠足
  - ・8月ごろ 交通安全巡回教材指導
  - ・9月ごろ 交通安全イベント参加（交通安全協会主催）
  - ・3月ごろ 流し雛（交通安全イベント）参加（交通安全協会主催）
- ・AEDを設置しており、正規職員は全員AEDの講習を受講してもらいます。

#### 1-6. 保護者会

保護者会との連携を密にして保育園の運営に関して協力を仰ぐと共に、地域との連携を強めます。

- ・保護者会は、総会が年2回開かれます。
- ・各クラスでの保護者懇談会は、年3回実施します。
- ・年1回以上の個別懇談を実施します。

#### 1-7. 苦情対策

- ・苦情解決システムに基づき対応します。
- ・施設評価のための保護者アンケートを実施し、要望を吸い上げると共に、迅速に検討し実施します。

#### 1-8. 障害児統合保育対策

- ・発達状態の気になる園児について関係機関と連携して対応にあたります。

### 2. かも保育ルーム

小規模保育所として、平成30年4月の開設に向けて、保育室の整備及び認可申請手続きを進めます。

### 3. 地域貢献事業

京都市地域子育てステーションとして、未就園児を中心として地域における子育てを支援します。基幹ステーションは28年度で終了します。上賀茂児童館と協力して、上賀茂子育て支援ネットワークに参加します。

#### 3-1. 園庭開放

名称は、「かみい〜ちゃんひろば」とします。  
月2回、第2火曜日と第4火曜日の10時～11時半に実施します。

#### 3-2. 子育て講演会

保護者会と共催にて、年3回の実施を予定しています。

#### 3-3. 地域向け情報紙の発行

「かみい〜ちゃんだより」を年に3回の発行を予定しています。

#### 3-4. 地域連携

- (1) 北区の「すくすく赤ちゃんひろば」の運営に協力します。
- (2) 上賀茂学区の子育てサロン「かもんベイビー」の運営に協力します。

#### 3-5. 保育士派遣

要請に応じて保育士の派遣を行います。  
例年、上賀茂児童館より子育て指導を依頼されています。

## 3-6. 会館の日

月1回、第3火曜日10時～11時半に上賀茂会館を使用して親子向けイベントを行ないます。

## 4. 職員の処遇

## 4-1. 職員の構成

正規職員	32名
園長	1名
副園長	1名
主任保育士	1名
副主任保育士	1名
保育士	24名
栄養士	4名（内3名は管理栄養士）
非常勤職員	23名（内3名は月給制嘱託契約）
嘱託医	1名
嘱託歯科医	1名

## 4-2. 健康管理

正規職員については、年1回の健康診断を実施します。（およそ1月ごと）  
調理担当者は、月1回の細菌検査を行います。

## 4-3. 労務管理

勤務体制は、年単位の変形労働時間制によるローテーション勤務となります。  
1週間に48時間を越えないものとします。

## 4-4. 待遇

給与規定に基づき、月給・諸手当・昇給がなされます。  
原則として、京都市保育園連盟のプール制の規定に準拠した待遇とします。  
栄養士、管理栄養士の初任給を保育士と合わせるために、栄養士特別手当、管理栄養士特別手当を設けます。この手当では昇給に応じて段階的な減額を行なうようになっています。

## 4-5. 研修・講習

- ・北区造形研修会には原則として正規職員の保育士は全員参加とします。
- ・北区園長会主催の研修会、保育園連盟主催の研修会、子育て支援関係の研修会には、必要に応じて園長が指名して参加していただきます。
- ・AEDの講習については、2月ごろ実施予定で、2年に1回は受講してもらいます。

## 4-6. 福利厚生

職員歓送迎会、謝恩会の参加に対して会費の半額を補助します。  
共済会に入会し、各種優遇があります。該当者は、祝い金、見舞金等を受け取れます。  
職員の保険について、平成24年度よりAIUの保険に切り替えました。これにより被保険対象者の名簿登録が不要になり、理事や実習生なども職務中の事故が保険の対象になります。

## 4-7. 処遇改善の対応

平成27年度より、処遇改善補助金は、処遇改善加算となりました。上賀茂保育園では、キャリアパス要件を加え、約300万円ほどの処遇改善を行なう必要があります。賞与時の特別手当、役職手当により分配し、残額を1月に分配する方法により、1人あたり約5万円の支給を行ないました。

## 5. 施設整備について

- ・園児数の増加に伴う必要な整備を順次すすめていきます。
- ・かも保育ルームの開設に向けて、認可に必要な整備を行なっていきます。
- ・給食室を池園館に移転するために必要な整備を随時行なっていきます。
- ・雨漏りや破損による危険箇所の修理については、迅速に対応します。
- ・ICT化としてICタグによる入退出管理を進めます。

## 6. 情報公開

### 6-1. インターネットホームページ

- ・上賀茂保育園のインターネットホームページは、下記の2つです。  
<http://ns.kamigamo.jp>  
<http://web.kyoto-inet.or.jp/people/kamig-ns>
- ・メールアドレスは、下記のとおりです。  
[kamig-ns@mbox.kyoto-inet.or.jp](mailto:kamig-ns@mbox.kyoto-inet.or.jp)
- ・かも保育ルームの開設に向けて、法人としてのホームページのあり方を再検討します。

### 6-2. 法人の現況報告書及び財務諸表の公開

- ・現況報告書は、平成26年分より公開しています。
- ・財務諸表は、平成16年3月期決算より公開しています。

## 7. エコロジーの対応

### 7-1. グリーンカーテン

夏の暑い時期に、冷房効果を期待してグリーンカーテンを実施します。  
池園館南側に、ゴーヤやアサガオなどツル状の植物を育成します。

### 7-2. 太陽光発電

太陽光発電のモニタリングを活用して節電に努めます。

### 7-3. ミスト装置

京都市水道局より平成24年より簡易ミスト装置を提供していただき、平成25年には、本館の園庭に2本目を設置、26年度は池園館に設置、平成27年には、山水館の園庭に設置して6月～9月にかけて活用しています。